

# 家庭教育学級新聞

No.62

令和7年度第4号  
2025.11.27発行  
教育委員会子ども教育課



2学期も終盤を迎えました。冬休みが待ち遠しい時期です。今後も健康に過ごせるように規則正しい生活（早寝・早起き・朝ごはん）を心がけましょう。今回は、2学期に行われた家庭教育学級のいくつかの紹介とリレーコラムを掲載しました。

## 講演会「気候変動と自己肯定感」 日向小 11/8 オープンスクール時開催



世界中を駆け巡り、環境についての講演を行っている環境活動家の谷口さんは、この日もタイから帰国しそのまま日向小へ直行しての講演でした。

谷口さんはドイツで気候危機の深刻さを見て、地球を守ろうと世界中で講演をし続けています。国連でもスピーチを行い、地球の危機を説いています。子ども達からは「自分に何ができるか。」などの質問がありました。環境について、今、世界で何が起きているかをまず知ることが次につながることだというメッセージをいただきました。

## 歯磨き教室 11/11 鳴浜小学校



フリー参観日に歯磨き教室が行われました。講師は健康支援課の歯科衛生士の皆さん。むし歯に関するクイズを行い、良い歯を保つための習慣などを確認しました。その後、染め出しを行い、磨けていない場所を確認し、丁寧に磨いていきました。保護者の方にも磨き方を確認する機会となりました。



## 親子ヨガ しらはたこども園 11/6



4歳児の親子でヨガ教室が開催されました。講師の富永さんは、バランスボールを使ってのヨガを紹介し、保護者も子どもも楽しく体を動かしました。最後に、皆でバランスボールに座ったダンスを行い、大変盛り上りました。

## ヨガ教室 & ダンス教室 10/28 蓼沼小学校



4年生とその保護者は、小高インストラクターによるヨガ教室を体験しました。日頃、使ってない部分を十分に伸ばして気持ちもりフレッシュできました。

3年生とその保護者は、親子でダンスを体験しました。音楽に合わせてノリノリのダンスで盛り上りました。講師の小川インストラクターのワン・ツーの掛け声が響く中で、短い時間ではありましたが、楽しく踊ることができました。



## アロマテラピー 11/5 瞳岡小



講師は来間さん。最初にいろいろなアロマの精油の香りとその効能について教えていただきました。

その後、自分の好きな香りを選んでハンドクリームを作りました。みつろうを溶かしてオイルを2滴加えてかき混ぜると自前のクリームができました。オイルトリートメントも教えていただき心が満たされた時間となりました。



## リレーコラム



今回は、蓮沼小学校 教頭 佐久間先生から、家庭教育学級についてご寄稿いただきました。

## 本校の家庭教育学級について

蓮沼小学校 教頭 佐久間知弥

千葉県では、令和7年3月28日付けて第4期千葉県教育振興基本計画が策定されました。この計画では「人生をしなやかに切り拓き、千葉の未来を創る『人』の育成～一人一人が可能性を最大限に伸ばし、自分らしく活躍するために～」を基本理念としています。さらに、①子供たちの自信を育む教育の土台づくり②未来を切り拓く「人」の育成③地域全体で子供を育てる体制と全ての人が活躍できる環境づくり、の3点の基本目標が設定されています。このうち、基本目標③地域全体で子供を育てる体制と全ての人が活躍できる環境づくりの中で、施策Ⅱとして「家庭教育への支援と家庭・地域との連携・協働の推進」が示されました。

本校でも、すべての教育の出発点と言われる家庭教育の重要性を認識し、全学年で家庭教育学級を実施しています。家庭教育学級には、親の学びの場である講演会や、悩みを相談したりする座談会等、様々な形態がありますが、本校では、家庭教育を進めるに当たって「家族のふれ合い」が大前提であると考え、親子の体験教室を各学年で実施しています。

各学年の実施内容の選定に当たっては、保護者の方の御協力をいただいています。本校のPTA組織に位置づけられている学年委員さんが各学年に2名いて、年度当初に、山武市教育委員会から提供された講師一覧表を元に内容を検討します。学年委員さんは、昨年度までの家庭教育学級の内容も踏まえながら、どのテーマで実施するかを選定します。今年度は、講師一覧表には載っていない方を、講師として紹介してくださった学年もありました。なお、今年度の各学年の家庭教育学級の内容は次のとおりです。

〈1学年〉 親子歯みがき教室



〈2学年〉 親子おもしろアート教室



〈3学年〉 親子ダンス教室

〈4学年〉 親子ヨガ教室

〈5学年〉 親子陶芸教室

〈6学年〉 親子菓子作り教室

これらの内容には、昨年度まで好評だったものリピートしているものもあります。

参加する保護者によっては、予定の調整のために御無理をいたしている方もいることと思いますが、多くの保護者が参加し、子供との楽しい一時を過ごしていただいている。

家庭教育学級での親子体験教室が、より一層「家族のふれ合い」を深め、基本的な生活習慣や生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、他人に対する思いやり、基本的倫理観、自尊心や自立心、社会的なマナーなどを身につけていくことにつながるのではないかと期待しています。また、家庭が安心して安らげる場所であると実感できると、新しいことに積極的に挑戦しようとしたり、嫌なことや悲しいことがあって落ち込んだときに前に進もうとしたりする原動力になるのではないかと思います。

今回執筆する機会をいただき、改めて家庭の力、家庭教育の重要性を感じました。最後に千葉県教育委員会が家庭教育のポイントをまとめた「家庭教育リーフレット」を紹介いたします。このリーフレットは、文部科学省の家庭教育手帳を参考に作成され、毎年内容を見直されています。親もいつでも完璧ではいられません。子育てに悩むこともあるかと思います。そのような時の参考になれば幸いです。

家庭教育リーフレット

(千葉県教育委員会作成)

